

## 看護部研修計画

|          | 対象者   | 目的   | ねらい   | 方法                  | 時期     | 時間        | 担当                                    |
|----------|-------|--|---|---------------------|--------|-----------|---------------------------------------|
| 新人職員研修   | 新人看護師 | 病院と看護師について理解を深める   | 1. 病院・看護部の理念目標を知る<br>2. 職場環境(人・物)に慣れる<br>3. 診療録の意義がわかり、実際に操作ができる                          | 講義・演習・<br>電子カルテ操作   | 4月上旬   | 4時間       | 看護部長<br>教育担当<br>安全担当<br>電子カルテ<br>小委員会 |
| 倫理研修Ⅰ    | 新人看護師 | 看護師として必要な基本姿勢と態度を学ぶ  | 看護師としての姿勢と態度を理解し実践に活かせる   | 講義・演習               | 5月     | 2時間       | 副学院長                                  |
| 基礎研修     | 新人看護師 | 各専門分野における看護師の役割を理解し、看護実践能力を養い看護に活かす                          | 1. 安全管理・退院支援<br>2. 感染管理・緩和ケア・褥瘡・栄養状態査定  | 講義・演習<br>グループワーク    | 5月     | 4時間<br>2回 | 安全担当<br>地域連携室<br>認定看護師                |
| リフレッシュ研修 | 新人看護師 | 就職早期のリアリティショックを緩和し、今後の自己の看護活動に活かす                            | ①病棟勤務2ヶ月を経過しようとする自分自身を振り返り、困った事、悩んでいる事等を表出できる。<br>②グループワークを通して、仲間の思いも知り、リアリティショックを緩和する。   | 講義・グループワーク<br>実技    | 5月     | 3時間       | 教育担当<br>院内講師                          |
| 部門別研修    | 新人看護師 | 院内各部門で、どのような職種の職員が、どのような業務を担当しているかを知り、チーム医療の意義と看護職員としての役割を学ぶ | 院内の各部門が患者と医療者の安全確保について行っている対策の実際を学ぶ   | 各部門毎、講義・見学実習        | 6月     | 4日間       | 各部署担当                                 |
| 救急室研修    | 新人看護師 | 救命治療を必要とする患者の基本的看護技術を学ぶ                                      | ①二次救急医療機関である当院として)救命治療を必要とする患者の看護と処置を習得する。<br>②一人の患者を通し、病院到着から、検査を受け、入院(帰宅)までの一連の流れを理解する。 | 講義・見学・実習            | 7月     | 3日間       |                                       |
| 手術室研修    | 新人看護師 | 手術治療を必要とする患者の基本的看護技術を学ぶ                                      | 手術治療を必要とする患者の看護と無菌操作、気管内挿管介助を修得する   | 講義・見学・実習            | 7-8月   | 2日間       |                                       |
| ICU研修    | 新人看護師 | 急性期および救命治療を必要とする患者の基本的看護技術を習得する                              | 救命治療が必要な患者の看護と医療機器の操作を習得する  | 講義・見学・実習            | 11-12月 | 3日間       |                                       |
| 診療録研修    | 新人看護師 | 患者・家族の思いや課題に沿った一連の看護過程の展開を学ぶ                                 | 事例を通し看護過程を展開できる   | 講義・事例検討・<br>グループワーク | 9月     | 4時間       |                                       |
| 倫理研修Ⅱ    | 新人看護師 | 看護師として必要な基本姿勢と態度を学ぶ  | 事例を通し、看護師として必要な基本姿勢と態度を学んだことを実践に活かす   | 講義・事例検討・<br>グループワーク | 9月     | 4時間       |                                       |

●専門分野研修については、院内医療活動チーム(褥瘡対策委員会・NST・ICT・緩和ケアチーム・地域連携推進委員会)主催の計画に沿った研修の実施。

|             |                   |  |  |                   |     |       |                      |
|-------------|-------------------|--|--|-------------------|-----|-------|----------------------|
| プリセプター研修    | リーダープリセプター        | ①プリセプター制を理解する<br>②プリセプターの自覚を深め役割を遂行できる               | ①新人の教育目的・目標を知る<br>②プリセプターの役割を学ぶ<br>③各部署での指導計画に参画する               | 講義                | 4月  | 2時間   | 教育担当                 |
| プリセプター技術研修  | リーダープリセプター・プリセプター | 基礎看護技術に対し指導力を身に付ける                                   | ①正しい知識技術を学ぶ<br>②根拠のある指導ができる                                      | 講義・実技             | 1月  | 3時間   | 院内講師                 |
| 副師長研修       | 副看護師長             | 副看護師長の役割を遂行する  | ①マネジメント能力を向上する<br>②師長と共に職場内教育を計画・実践・評価する                         | 講義・事例検討・グループワーク   | 毎月  | 1時間   | 担当師長<br>院内講師         |
| 看護師長研修      | 看護師長              | 看護管理上の問題解決の方策を見出し活動できる                               | 看護管理者としてのマネジメント能力を発揮する   | レポート発表            | 10月 | 4時間   | 自主運営                 |
| 看護補助者研修(前期) | 看護助手<br>介護福祉士     | ① 病院・看護部の方針を理解する<br>② 看護チームの一員としての役割を自覚し、円滑な業務遂行ができる | ①病院・看護部の理念目標を知る<br>② 安全な業務を実践するための知識・技術の習得<br>③医療現場で働く者としての接遇を学ぶ | 講義・グループワーク<br>・実技 | 4月  | 2.5時間 | 教育担当<br>担当師長<br>院内講師 |
| 看護補助者研修(後期) | 看護助手<br>介護福祉士     | 安全及び感染対策の基本を理解し業務を遂行できる                              | 安全な業務を実践するための知識・技術の習得  | 講義・グループワーク<br>・実技 | 9月  | 2.5時間 | 教育担当<br>担当師長<br>院内講師 |
| 職場内研修       | 全員                | 各自の知識と技術を向上する  | 各分野の最新知識技術を習得し身につける  | 講義・演習・実技          | 随時  | 0.5時間 | 部署学習担当               |